

No. 27		■募集ポスト名：		【ジュニア専門員】人間開発部高等教育・社会保障グループ高等・技術教育チーム		(高等教育分野)	
職務内容							
				①		②	
■契約形態：		ジュニア専門員		■募集分野：		教育	
■業務内容：							
【案件の背景】 途上国各国では、産業振興・経済構造の高付加価値化等を背景に、高等・技術教育が重視されるようになっており、JICAへの同分野に係る支援要請が増加している。とりわけ近年では、大学の教育・研究の強化に加えて産業界との連携を支援する案件が増加しており、本邦大学、産業界、行政機関等多岐に亘る関係者を巻き込んだプロジェクト管理が必要がある。かかる状況下、事業実施においては、即戦力となりうる専門家の継続的な確保が不可欠であるが、高等教育に関しては、JICA事業への理解、経験を有する的確な人材の確保が難しいことから、一定程度本部での業務経験を通じて派遣することが望ましい。 【研修の目的】 本ポストでは、開発途上国・地域等における課題解決に資する専門知識と一定の活動経験を有し、将来にわたり国際協力業務に従事することを志望する若手人材を対象に、主に国内においてJICA事業を実地に研修する機会を提供するものです。これにより、国際協力に関する実践的な計画策定、運営管理といった協力手法等についての能力向上を図り、JICA事業実施においてニーズがありながら人材が不足する分野の人材を養成することを目的としています 研修終了後は、アジア地域における高等教育分野の技術協力プロジェクト専門家（指導科目に業務調整を含む）として派遣の対象となることを想定しています。なお、研修を通し、各派遣候補先に必要な知識と能力を習得し、これらに照らして派遣の可否が最終的に判断されます。 【期待される成果】 (1) 高等教育分野及び関連プロジェクトの情報収集、分析により同分野協力の戦略性強化に貢献する。 (2) 高等教育分野に係る協力案件の計画策定及び実施管理に貢献する。 (3) 高等教育分野に関するネットワークの維持、拡大に貢献する。 (4) ジュニア専門員契約終了後に高等教育分野の専門家として業務を行うために必要な知識・技能等を習得する。 【研修内容】 (1) 高等教育分野に係る情報収集、分析 (2) 高等教育分野に係る協力案件の計画策定及び実施管理（含：課題別研修） (3) 高等教育分野に係る関連大学、研究機関、民間企業との連携促進							
※現時点での案であり、今後変更される可能性があります。ただし、契約期間を通じて研修内容の変更は原則として想定されません。							
■国内出張：		有		■海外出張：		有	
■勤務地（国内）：		国際協力機構本部ビル 住所：東京都千代田区二番町5-25二番町センタービル ※契約期間を通じて勤務場所の変更は原則として想定されません。		■勤務地（海外）：		本ポスト終了後、アジア地域への海外派遣を想定 ※本ポストの職制は、次に長期専門家の対象となることを想定したものです。長期専門家としての派遣が決定した際には、本ポストの契約は終了となります。	
■最長契約期間：		期間の定めあり（2025年5月1日～2026年4月30日 まで） 上記は初回の契約期間です。契約は就業規則第34条に基づき更新されることがあります。 1年毎に更新を行い、最長で採用日から1年6か月（更新回数1回）を上限とします。 ただし、長期専門家等として派遣される任地等の決定が遅れた場合に限り、更に1回を上限に契約を更新されることがあります。 （その場合の最長契約期間は採用日から2年6か月まで）		■募集人数（人）：		1	
■配属部署名：		人間開発部		■課名：		高等教育・社会保障グループ高等・技術教育チーム	
■必要な語学力：							
望ましい		英語（TOEIC730点（相当・以上））					
■必要な技術資格：							
必須		パソコンでの業務が支障なく行えること（ワード、エクセル、パワーポイント、メール等）					
望ましい		高等教育分野に関する業務経験					
■必要な学位：		学士以上		■実務経験年数目安：		3-6年	
■求められる資質・能力・経験：							
原則、下記の全ての要件を満たす方とします。 1. 当該分野において、開発途上国の支援に貢献できる技術・専門性を有し、4年以上の実務経験（当該分野以外での経験も含む）を有すること。 2. 海外における開発援助に関する勤務経験（青年海外協力隊員等）を1年以上有すること。 また、以下のうち、いずれかの経験・知識があることが特に望ましい。 ・高等教育分野に関する実務経験 ・国内外での高等教育分野に関連する実務経験 【求められる資質と能力】 本件で求められる資質と能力は以下の通りです。 分野・課題専門力★★ 総合マネジメント力★★ 問題発見・分析力★★ コミュニケーション力★★ 援助関連知識・経験★ 地域関連知識・経験★ [★★★：非常に重視する ★★：重視する ★：参考程度 -：不問] ※国際協力人材に求められる6つの資質と能力について https://partner.jica.go.jp/jicas_jobView?cat=jicas_job&param=six_abilities							
■格付け：		ジュニア専門員		■月額基本給：		362,030円	
■待遇：							
1. 諸手当：超過勤務手当、通勤手当、特別都市手当（東京都特別区、神奈川県横浜市、愛知県名古屋市、兵庫県神戸市に勤務する者に限る）を支給。 扶養手当、住居手当、及び退職手当は支給なし。 2. 就業時間：午前9：30から午後5：45までの7時間30分 ※休憩時間は12：30から13：15までの45分 ※時差出勤、在宅勤務制度あり 3. 休日：土曜、日曜、国民の休日および年末年始 ※休暇：有給休暇、特別有給休暇あり 4. 時間外労働：月平均20時間程度 5. 試用期間：6ヶ月（試用期間の待遇変更なし） 6. 社会保険：健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険に加入 7. 福利厚生：交通費支給、時間外手当支給、完全週休2日制、各種社会保険完備 8. その他：昇給なし。 その他、就業規則等内部規程に基づきます。 ・独立行政法人国際協力機構 有期雇用者就業規則 https://www.jica.go.jp/ioureikun/act/frame/frame110001497.htm ・有期雇用者手当支給細則 https://www.jica.go.jp/ioureikun/act/frame/frame110001498.htm							
■健康質問票の提出：		要		■面接方式：		②原則対面（但し応募者の事情に応じてオンラインも可）	
■担当課：		人間開発部高等教育・社会保障グループ高等・技術教育チーム		■担当者名：		望月 裕司	
■電話番号：		080-7137-5863		■E-mailアドレス：		Mochizuki.Hiroshi@jica.go.jp	
■担当者からのメッセージ（備考・留意点を含む）							
日本とアジアの大学ネットワークの構築に共感いただける方、国際頭脳循環を通じて日本とアジアの橋渡しをしたい方等、本業務を通じてJICA高等教育協力への理解を深めて頂ければと考えております。							

No. 28	■募集ポスト名：	【ジュニア専門員】社会基盤部運輸交通グループ第二チーム（運輸交通）	
職務内容			
		①	②
■契約形態：	ジュニア専門員	■募集分野：	運輸交通 都市開発・地域開発
■業務内容：			
【案件の背景】 運輸交通は、人や物の移動の機会や範囲を拡大し、開発途上国の発展に大きく貢献するものです。また、人びとの選択肢を増やし生活を豊かにする点で、水や電気と同様に無くてはならない社会基盤です。特に、国際交通・物流を支える運輸インフラは、その国の国際競争力を高め、海外からの直接投資を呼び込む上でも必要不可欠です。JICAは、「安全・スマート・持続可能な移動を実現する」を目指し、グローバルにつながる運輸交通インフラの整備、維持管理能力の向上に取り組んでいきます。 【研修の目的】 本ポストでは、開発途上国・地域等における課題解決に資する専門知識と一定の活動経験を有し、将来にわたり国際協力業務に従事することを志望する若手人材を対象に、主に国内においてJICA事業を実地に研修する機会を提供するものです。これにより、国際協力に関する実践的な計画策定、運営管理といった協力手法等についての能力向上を図り、JICA事業実施においてニーズがありながら人材が不足する分野の人材を養成することを目的としています 研修終了後は、カンボジア等のJICA事務所で運輸交通分野を担当する企画調査員（企画）等として派遣の対象となることを想定しています。なお、研修を通し、各派遣候補先に必要な知識と能力を習得し、これらに照らして派遣の可否が最終的に判断されます。 【期待される成果】 （１）運輸交通分野及び関連プロジェクトの情報収集、分析により同分野協力の戦略性強化に貢献する。 （２）運輸交通分野に係る協力案件の計画策定及び実施管理に貢献する。 （３）運輸交通分野に関するネットワークの維持、拡大に貢献する。 （４）ジュニア専門員契約終了後に運輸交通分野の企画調査員（企画）等として業務を行うために必要な知識・技能等を習得する。 【研修内容】 （１）運輸交通分野に係る情報収集、分析 （２）運輸交通分野に係る協力案件の計画策定及び実施管理（含：課題別研修） （３）運輸交通分野に係る関連大学、研究機関、民間企業との連携促進			
※現時点での案であり、今後変更される可能性があります。ただし、契約期間を通じて研修内容の変更は原則として想定されません。			
■国内出張：	有	■海外出張：	有
■勤務地（国内）：	国際協力機構本部ビル 住所：東京都千代田区二番町5-25二番町センタービル ※契約期間を通じて勤務場所の変更は原則として想定されません。	■勤務地（海外）：	本ポスト終了後、カンボジア、その他途上国への企画調査員（企画）等としての海外派遣を想定 ※本ポストの職制は、次に企画調査員（企画）等の対象となることを想定したものです。企画調査員（企画）等としての派遣が決定した際には、本ポストの契約は終了となります。
■最長契約期間：	期間の定めあり（2025年5月1日～2026年4月30日 まで） 上記は初回の契約期間です。契約は就業規則第34条に基づき更新されることがあります。 1年毎に更新を行い、最長で採用日から1年6か月（更新回数1回）を上限とします。 ただし、長期専門家等として派遣される任地等の決定が遅れた場合に限り、更に1回を上限に契約を更新されることがあります。 （その場合の最長契約期間は採用日から2年6か月まで）	■募集人数（人）：	1
■配属部署名：	社会基盤部	■課名：	運輸交通グループ第二チーム
■必要な語学力：			
望ましい	英語（TOEIC730点（相当・以上））		
■必要な技術資格：			
必須	パソコンでの業務が支障なく行えること（ワード、エクセル、パワーポイント、メール等）		
■必要な学位：	学士以上	■実務経験年数目安：	3-6年
■求められる資質・能力・経験：			
原則、下記の全ての要件を満たす方とします。 1. 当該分野において、開発途上国の支援に貢献できる技術・専門性を有し、4年以上の実務経験（当該分野以外での経験も含む）を有すること。 2. 海外における開発援助に関する勤務経験（青年海外協力隊員等）を1年以上有すること。 なお、運輸交通分野においては、特定の専門分野の知見のみならず、幅広い知見を活用した総合的な対応が必要であることから、総合マネジメント力を特に重視します。また、運輸交通分野では、地域全体の運輸交通ネットワークにおける当該国の位置づけ、産業との関連などの視点も求められるため、交通計画・交通工学の知見・経験は必ずしも求めません。 【求められる資質と能力】 本件で求められる資質と能力は以下の通りです。 分野・課題専門力★★ 総合マネジメント力★★ 問題発見・分析力★★ コミュニケーション力★★ 援助関連知識・経験★ 地域関連知識・経験★ [★★★：非常に重視する ★★：重視する ★：参考程度 -：不問]			
※国際協力人材に求められる6つの資質と能力について https://partner.jica.go.jp/jicas_jobView?cat=jicas_job&param=six_abilities			
■格付け：	ジュニア専門員	■月額基本給：	362,030円
■待遇：			
1. 諸手当：超過勤務手当、通勤手当、特別都市手当（東京都特別区、神奈川県横浜市、愛知県名古屋市、兵庫県神戸市に勤務する者に限る）を支給。 扶養手当、住居手当、及び退職手当は支給なし。 2. 就業時間：午前9：30から午後5：45までの7時間30分 ※休憩時間は12：30から13：15までの45分 ※時差出勤、在宅勤務制度あり 3. 休日：土曜、日曜、国民の休日および年末年始 ※休暇：有給休暇、特別有給休暇あり 4. 時間外労働：月平均20時間程度 5. 試用期間：6ヶ月（試用期間の待遇変更なし） 6. 社会保険：健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険に加入 7. 福利厚生：交通費支給、時間外手当支給、完全週休2日制、各種社会保険完備 8. その他：昇給なし。 その他、就業規則等内部規程に基づきます。 ・独立行政法人国際協力機構 https://www.jica.go.jp/joureikun/act/frame/frame110001497.htm 有期雇用者就業規則 ・有期雇用者手当支給細則 https://www.jica.go.jp/joureikun/act/frame/frame110001498.htm			
■健康質問票の提出：	要	■面接方式：	②原則対面（但し応募者の事情に応じてオンラインも可）
■担当課：	社会基盤部運輸交通グループ第二チーム	■担当者名：	島田 亜弥
■電話番号：	03-5226-8104	■E-mailアドレス：	Shimada.Aya@jica.go.jp
■担当者からのメッセージ（備考・留意点を含む）			
運輸交通分野は道路から港湾や空港まで対象とする幅広いセクターですが、開発途上国の経済発展や人びとの生活がより良いものになるために必要不可欠なインフラです。運輸交通グループでは、運輸交通を通じてより良い社会づくりに貢献するため、将来計画づくり、組織強化や人材育成、維持管理の仕組みづくりなどの協力に取り組んでいます。開発途上地域の発展に貢献する熱意のある方と一緒に楽しくお仕事できることを願っております。			